

## 多様な官民連携が生んだ日本一のマイナンバーカード普及促進（宮崎県都城市）

### 取組概要

今後の日本のインフラとなるマイナンバーカードの普及促進について、自治体のみで普及促進を図るのではなく、**様々な主体と連携し普及促進を図ること**で、**ゼロ予算でありながら多様な取組を実現**した結果、マイナンバーカード普及率は38%を超え、市区別日本一となっている。

取組の方向性は大きく2つあり、1つ目は**官民連携によるマイナンバーカードの魅力向上**、2つ目は**官民連携によるマイナンバーカード申請環境の創出**であり、多種多様な連携は、他自治体の追随を許さない。

### 取組の効果

**ゼロ予算ながら大きな効果を生んでおり、都城市のマイナンバーカード普及率は全国市区別日本一**となっている。

本年度**実施予定のマイナポイント事業**においては、**10億円に迫るプラスアルファの地域経済への効果額が生じる**と期待される。また、本取組を契機に、デジタルデバイド解消を目的とした官民連携での地域協議会が設立に至る等、街への波及効果も生じている。

また、**特別定額給付金の迅速給付も実現！**

### 創意・工夫した点

官民連携では、スピード感を重視している。マイナンバーカード申請の取組事例はそのほとんどが都城発であり、**Win-Winの関係を作る**ことで、継続的な取組を実現。

人口164,506人 (R2.1.1現在)

担当 総合政策課



イベントでの申請補助でバルーンアート

### 他団体へのアドバイス

まず、縦割りを打破し、**様々な部局が庁内一丸となった体制を構築**する必要がある。

また、データ分析を行う等により、現状把握が必要である。